

NEWS (PRESS) RELEASE

令和3年 9月29日

志摩市 政策推進部 SDGs 未来都市推進室

タイトル	SDGs 未来都市 志摩市  ×  ×  漁業者のみなさんとの海洋ごみ回収実証実験 ～UPCYCLING THE OCEANS JAPAN～
概要	志摩市では、“環境”、“社会”に配慮した経営を進める総合アパレルメーカー株式会社三陽商会（本社：東京都新宿区、以下三陽商会）が令和2年3月より日本での展開をスタートさせたサステナブルファッションブランド「エコアルフ」と連携し、SDGsの目標14「海の豊かさ」の達成を目指すための取組を進めています。 この活動は、「UPCYCLING THE OCEANS JAPAN」の取組として実施するもので、回収した海洋ごみの中からペットボトルを分別し、そのペットボトルを原材料とする「生地」の生成を目指します。 現在までにビーチクリーンアップ活動として、 第1回 令和2年11月26日 大王町次郎六郎海岸 第2回 令和3年3月23日 浜島町黒崎海岸 第3回 令和3年6月1日 阿児町安乗浦ノ浜 にて海岸漂着ゴミの回収を行ってきました。 今回の海洋ごみ回収実証実験は、三重外湾漁業協同組合安乗事業所のご協力をいただき、安乗漁港内にストッカーを設置。漁業者の方が、漁の最中に網にかかった海洋ごみ（ペットボトル、プラスチック製品、漁具、漁網、ビニール袋など）を陸に持ち帰っていただき、ストッカーに投入するものです。 漁だけでなく、海岸で回収した同様の海洋ごみもストッカーへの投入対象です。どなたでも参加していただける回収実証実験です。 海洋プラスチックごみ問題は世界的な問題です。海をきれいにしながら、価値あるものに生まれ変わらせるアップサイクル。このUPCYCLING THE OCEANS JAPANの取組を進めながら、SDGsゴール14「海の豊かさを守ろう」の達成に向けて、みんなで取り組むきっかけを作ります。 ひとつしかない地球、持続可能な海を守るためには、継続した取組が必要です。楽しく、継続してエコ活動を行っていただくため、回収にご協力いただいた方には環境省推奨のポイント事業、エコ・アクション・ポイントを提供します。





	ポイント数 : 30 ポイント付与 (1日1回 上限 30 ポイント) ポイント付与期間: 10月4日(月)～11月4日(木) ※志摩市民以外の方も対象 エコ・アクション・ポイントとは、環境省が推進するエコアクション、例えば、環境にやさしい商品の購入やサービスの利用など、に特化した全国共通のポイントプログラムです。エコアクションにより、ポイントがもらえ、みなさまが行った環境活動をみえる化(アプリ内の表示)します。ためたポイントは、環境寄付など様々な商品と交換できます。 ※エコアクションとは…環境にやさしい商品の購入やサービスを利用したり、活動に参加すること ※ポイントの取得には、無料アプリの会員登録が必要です。 登録無料です！ まずはアプリをダウンロード！   iPhoneの方はこちら androidの方はこちら ■株式会社三陽商会「エコアルフ」 ≪活動内容≫ 1943年設立の総合アパレルメーカーである三陽商会は、2020年3月より全てのアイテムを再生素材や環境負荷の低い天然素材のみで製造し販売するスペイン生まれのサステナブルファッションブランド「エコアルフ」の展開をスタート。「エコアルフ」では活動の一環として、国内で海洋ゴミの回収・分別・再生をし、製品化する「UPCYCLING THE OCEANS JAPAN」の取組みに着手しています。また「エコアルフ」ではアサヒビールと協業し、衣・食でのコラボレーション(UPCYCLE B)もスタートさせています。 ■三陽商会 サステナビリティページ URL https://www.sanyo-shokai.co.jp/company/sustainability/ ■「エコアルフ」日本公式サイト URL https://ecoalf.jp/ UPCYCLING THE OCEANS JAPAN イメージ: 別紙参照
実施期間	令和3年10月4日(月)～令和3年11月4日(木)
ストッカー 設置場所	志摩市 阿児町 安乗漁港内
主催	志摩市 政策推進部 SDGs 未来都市推進室
参考HP	志摩市 SDGs 未来都市推進室 ホームページ https://www.city.shima.mie.jp/kakuka/seisakusuishin/SDGs/index.html
お問合せ先	志摩市 政策推進部 SDGs 未来都市推進室 担当: 佐々木 TEL 0599-44-0206 FAX 0599-44-5252 e-mail sdgs@city.shima.lg.jp



ECOALF

第2の地球はないのだから
BECAUSE THERE IS NO PLANET B



UPCYCLING THE OCEANS
JAPAN